3 環境に関する市民・事業者意識調査 集計結果

調査概要

調査期間

平成21年6月1日~6月30日

調査方法

郵送調査(無記名回答)

抽出方法

市 民 : 年代別及び住居地域別の層化抽出

事業者 :業種等を考慮した抽出

回収率

	市民	事業者
発送数	2,000	200
回収数	718	63
回収率	35.9%	31.5%

集計方法

地域区分について

地 区	地 域 区 分		
千葉ニュータウン 中央地区	大塚 1~3 丁目、牧の木戸 1 丁目、木刈 1~6 丁目、小倉台 1~4 丁目 内野 1~3 丁目、武西学園台 1~2 丁目、原山 1~3 丁目、中央北 3 丁目 中央南 1~2 丁目、高花 1~6 丁目、戸神台 1 丁目		
千葉ニュータウン 印西牧の原地区	西の原1~4丁目、原2~4丁目		
木下·大森地区	木下、竹袋、別所、宗甫、木下東 1~4 丁目、平岡、大森、鹿黒、亀成、発作相嶋、浅間前、木下南 1~2 丁目		
小林地区	小林、小林浅間 1~3 丁目、小林大門下 1~3 丁目、小林北 1~6 丁目		
永治地区			
船穂地区	武西、戸神、船尾、松崎、結縁寺、多々羅田		
草深地区	草深、泉		

無回答について

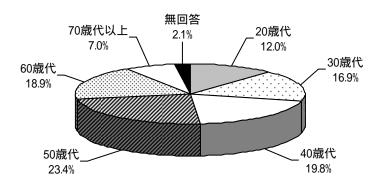
無回答には無記入及び無効回答を含みます。

回答率について

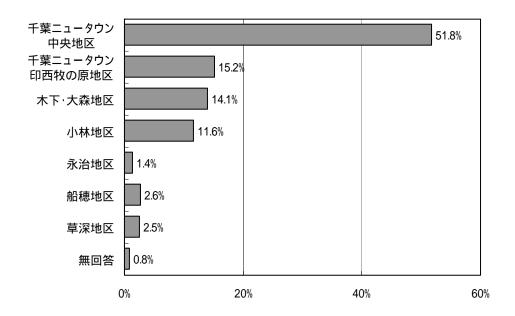
回答は率で表示し、設問毎に各項目の回答者数を回答者総数で除したものであり、小数 点第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。このため、百分率の合計が100% にならない場合があります。

1. 市民調査の結果 【有効回答数 市民:718】

問 1-1 あなたはおいくつですか。



問 1-2 どこにお住まいですか。



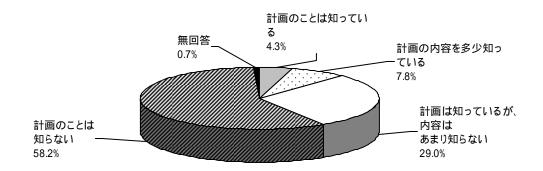
市民アンケートは、年代別及び住居地域別の層化抽出により送付先を決定しているため、 印西市の人口分布に比例した調査密度となっています。

回収結果は35.9%で、昨年(36.3%)をわずかに下回りました。

年齢層別の回収数(問 1-1)は、40 歳台以上の割合が多い点でこれまでの調査結果と 共通しています。

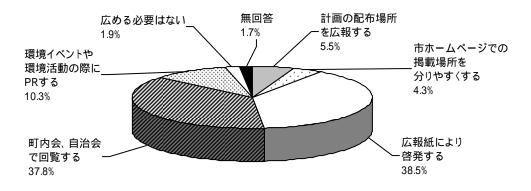
居住地域別の回収数(問 1-2)も、これまでの調査と同様、千葉ニュータウン地区の回収数が全体の半分以上を占めていました。

問 2-1 あなたは、「印西市環境基本計画」をご存知ですか。



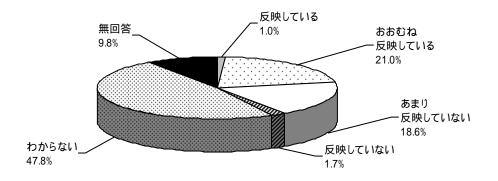
問 2-2 問 2-1 で「計画のことは知らない」とお答えした方に質問します。あなたは、計画を 広めるためにどのような取り組みをしたらよいと思いますか。

回答数 418

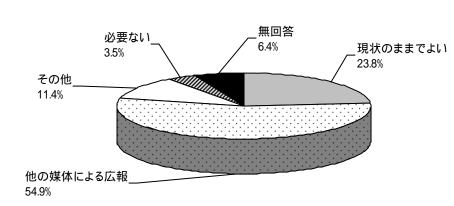


問 2-3 「印西市環境基本計画」をご存知の方に質問します。計画を平成 19 年度に改訂しましたが、改訂後の計画は、市を取り巻く環境問題を適切に反映していると思いますか。

回答数 295



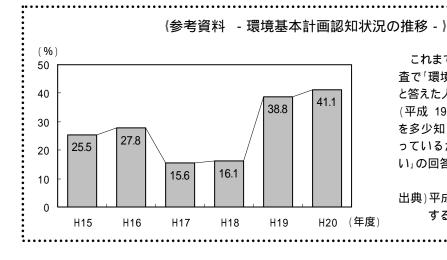
問 2-4 印西市では、これまで環境に配慮した行動を啓発するために「印西市環境行動指針(市 民編)」をカレンダー形式で作成してきました。これからも環境配慮行動を啓発してい くために、あなたはどのように広報していくことが望ましいと思いますか。



その他の意見(主なもの)

意 見	意見数
駅やスーパーなど、目 立つ場所に掲示する	16
折込チラシ ダイレクトメール	10
広報紙に掲載する	10
町内会や自治会で回 覧·広報する	9
市のホームページで広 報する	3
イベント等でPRする	3

環境基本計画の認知状況(問 2-1)は、「計画のことは知っている」、「計画の内容を多少知っている」、「計画は知っているが、内容はあまり知らない」の合計が 41.1%となり、昨年(38.8%)を上回りましたが、依然として5割以下で推移しており、継続的なPRの必要性が示唆されました。



これまでに実施したアンケート調査で「環境基本計画を知っている」と答えた人の割合を示します。 (平成 19・20 年度は「計画の内容を多少知っている」及び「計画は知っているが、内容はあまり知らない」の回答を含む)

出典)平成 15~20 年度環境に関 する市民意識調査

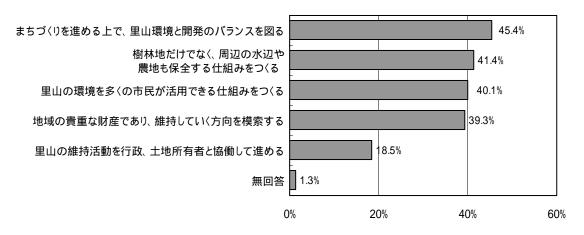
計画の周知方法(問 2-2)については、広報紙や町内会・自治会の回覧など、各家庭まで届けられる媒体による方法が多く選ばれました。

改訂版環境基本計画における環境問題の反映状況(問 2-3)については、「反映している」と「概ね反映している」の合計が22.0%で、「あまり反映していない」と「反映していない」の合計(20.3%)を上回りました。しかし、「わからない」が約半数を占めており、環境情報の提供や環境意識向上にむけた取組みが求められます。

印西市環境行動指針の広報(問 2-4)については、「他の媒体による広報」(54.9%)が「現状のままでよい」(23.8%)を上回り、配布方法の見直しが求められています。

里山の保全・活用に向けたしくみづくりに向けて

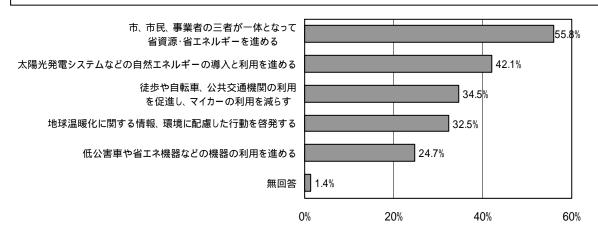
問 3-1 市内に残る里山の保全と活用を進めていくために、あなたはどのようにしたら良いと 思いますか。(2つまでの複数回答)



里山を保全・活用するための方策としては、4つの取組みが 40%前後の支持率となりました。どれか一つではなく、さまざまな取組みを複合的に推進していくことが求められています。

地球温暖化対策の推進に向けて

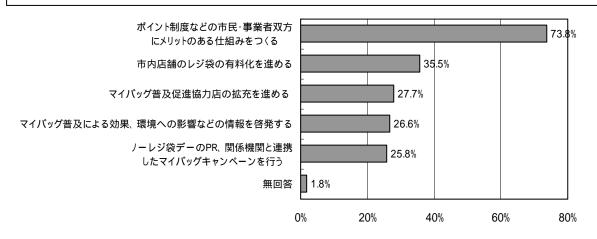
問 3-2 地球温暖化を防止するために、あなたはどのような取り組みを進めていくことが良い と思いますか。(2つまでの複数回答)



地球温暖化防止対策としては、「市・市民・事業者が一体となって省資源・省エネルギーを進める」の支持率が55.8%と半数を超えていました。地球規模の環境問題に対して、各主体が協働して対策を推進していく必要が認識されている結果と考えられます。

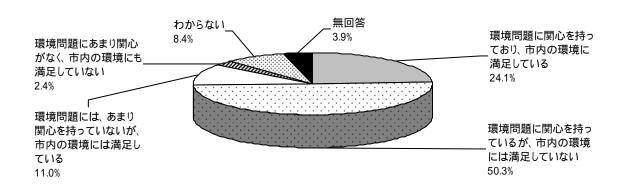
マイバッグの利用促進に向けて

問 3-3 印西市では日常生活の中で身近なごみであるレジ袋を削減するために、マイバッグの利用を啓発しています。マイバッグの利用を促進するために、あなたはどのようにしたら良いと思いますか。(2つまでの複数回答)



マイバッグの利用促進に向けては、「ポイント制度など市民・事業者双方にメリットのある仕組みをつくる」が強く支持されました(73.8%)。各主体が積極的に取組みやすい仕組みづくりが求められています。

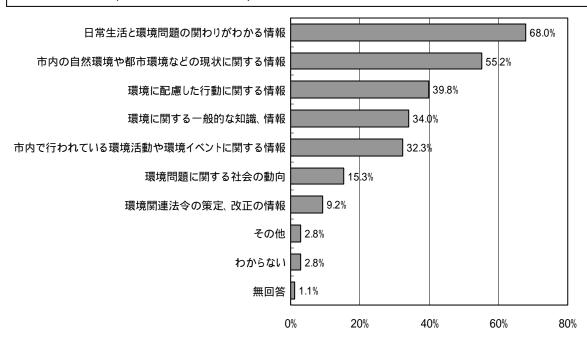
問 4-1 あなたは、環境問題に対して関心がありますか。また、市内の環境についてどのように 感じていますか。



「環境問題に関心を持っている」と答えた人の割合は 74.4%と非常に高く、環境意識の高さが示唆されました。

これに対して、市内の環境に対する満足度では、「満足していない」(52.7%)が「満足している」(35.1%)を大きく上回る結果となりました。

問 4-2 あなたが環境についてもっと関心を深めるためには、どのような情報が必要と考えますか。(3つまでの複数回答)



その他の意見	意見数
市内の環境保護活動とその効果をPRする	3
野生動物の生息状況と自然破壊の現状	3
CO ₂ 排出量の推移と将来予測	2
廃棄物リサイクルの状況	
環境破壊の深刻さを訴え、危機感を持たせる	
ごみの分別方法 クリーンセンター排煙の調査結果 禁煙エリアの情報 駅前開発の方向性について	

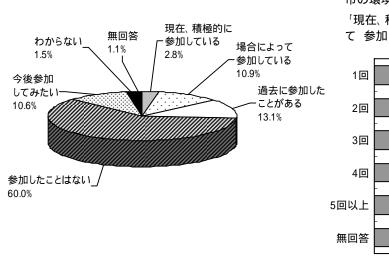
「日常生活と環境問題の関わりがわかる情報」(68.0%)や「環境に配慮した行動に関する情報」(39.8%)などが支持され、毎日の生活の中で環境保全に関わっていきたいという市民の思いが示唆されました。

市としては環境行動指針(市民編)などを通じて、具体的な環境行動について普及啓発 していく必要があります。

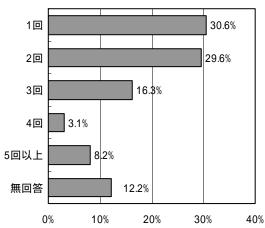
環境関連イベントへの参加状況(次項問 4-3)を見ると、「参加したことはない」と「今後参加してみたい」と答えた人の割合が合計で 71.6%を占め、参加・協働意識の向上が課題となっています。

今後取組んでみたい活動(次項問 4-4)としては、自然観察会や施設見学、清掃・美化活動などが支持されました。その他の意見として、体力や時間の制限があり参加できないという意見も見られ、あらゆる主体が参加しやすい環境づくりが課題となっています。

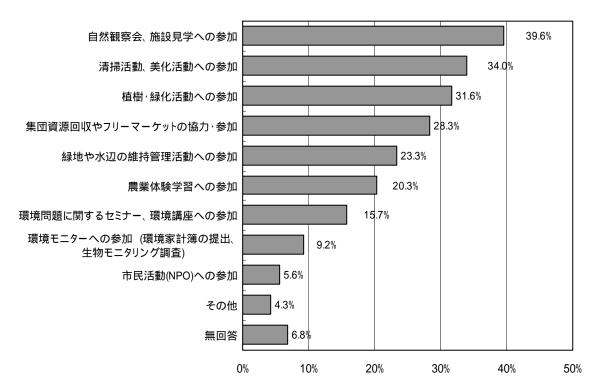
問 4-3 あなたは、これまでに印西市の環境保全に関する講演やイベント(自然観察会、美化活動、環境学習)などに参加したことはありますか。



市の環境イベント等への参加回数 (回答数98) 「現在、積極的に参加している」及び「場合によって 参加している」と回答した方の年間参加回数

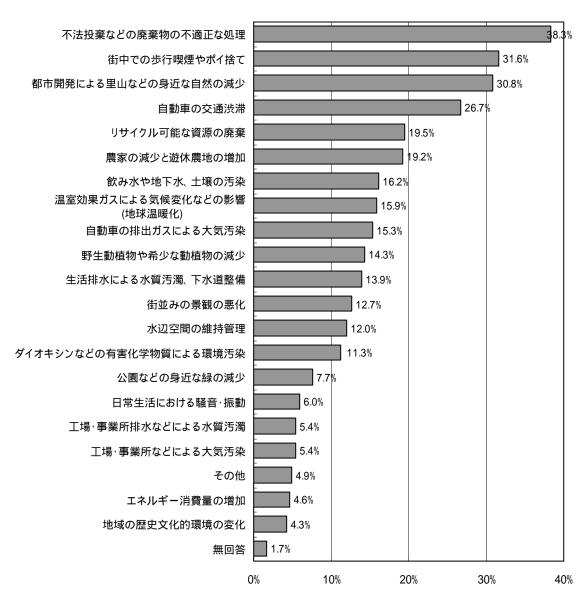


問 4-4 あなたは、印西市の環境保全に関するイベントや活動などで今後取り組みたいものはありますか。(3つまでの複数回答)



その他の意見(主なもの)	意見数
年齢や体調、時間の制限などの理由で、取組みが難しい	
自分にできることを実行していきたい	
インターネットやケーブルテレビを通じて気軽に参加したい	

問 5-1 現在、あなたが感じている市が早急に取組みを進めるべき環境問題は何ですか。 (複数回答)



意 見	意見数
クリーンセンターを移動してほしい	4
道路整備(街灯設置・街路樹の管理など)	4
駐輪場の不足(千葉ニュータウン駅周辺など)	2
駅前の乱開発	
ごみ置き場の清掃 市内にリサイクル店がないため、不用品がごみとして捨てられている 自動車事故の多発 駅前の空地の有効活用 鳥害(カラス・ハトなど) 上下水道の整備 商店の 24 時間営業の禁止	各1

市が早急に取り組むべき環境問題では、市民のみなさんが不満に思っている環境課題が 抽出されます。廃棄物の不法投棄やポイ捨てに関する問題は、過去のアンケートでも常に 重要課題として取り上げられており、より一層の対策強化が求められています。

《参考資料	- 早急に取り組むべき環境問題の推移 - 》	
ペクラス かし		

•	"> 33411 17871-17712-0			-C -X(-)01-3AC-0-3E12 "			
:	順位	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
•	1	不法投棄・ ポイ捨て (40.9%)	不法投棄・ ポイ捨て (45.4%)	不法投棄・ ポイ捨て (49.9%)	不法投棄・ ポイ捨て (44.3%)	不法投棄など 廃棄物問題 (40.8%)	不法投棄など 廃棄物問題 (38.3%)
	2	河川水質の 浄化 (32.9%)	里山の 保全·活用 (31.0%)	里山の 保全·活用 (30.6%)	里山の 保全·活用 (32.3%)	歩行喫煙・ ポイ捨て (31.2%)	歩行喫煙・ ポイ捨て (31.6%)
	3	里山の 保全·活用 (25.1%)	河川水質の 浄化 (23.5%)	河川水質の 浄化 (27.1%)	河川水質の 浄化 (22.2%)	都市開発による 自然の減少 (29.4%)	都市開発による 自然の減少 (30.8%)
	4	大気汚染 対策 (20.1%)	大気汚染 対策 (21.9%)	ごみ分別方法 の情報提供 (16.9%)	大気汚染 対策 (20.2%)	自動車の 交通渋滞 (28.3%)	自動車の 交通渋滞 (26.7%)

出典)平成 15~20 年度 環境に関する市民意識調査

問 5-2 印西市内であなたが一番大切だと思う場所、将来に残したい場所(自然、文化財、風景など)はありますか。その場所(名称)と残したい理由をご記入ください。 (記述回答)

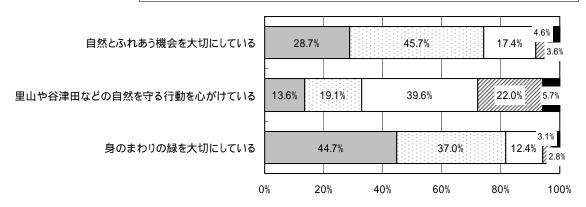
分 類	意見数	回答が多かった場所
里山·自然	107	草深(29)、結縁寺周辺(16)、宗甫(2)、西の原(2)、武西(2) など 具体的な地名を出さず、雑木林や谷津、水田、田畑など、市内全般の 里山的環境に対する回答が多かった
公園	47	花の丘公園(25)、大塚前公園(3)、木下万葉公園(3)、浅間山公園(2) 浦幡公園(2)、西の原公園(2) など
水辺	43	戸神調整池(8)、利根川(7)、亀成川(5)、浦部川(4)、印旛沼(2)、 手賀沼(2)、防災調整池(2) など
歴史·文化	26	阿夫利神社(4)、木下貝層(3)、木下駅周辺のまちなみ(3)、光堂(3)、 鳥見神社(2) など
花や緑の景観	16	小林牧場の桜並木(11)、コスモス畑(3) など
都市景観	12	千葉ニュータウン駅周辺のまちなみ(11) など
その他	6	牧の原周辺の空地(2)、ビッグホップの観覧車(1)、市内全て(1) など

里山や自然を大切にしたいという意見が多く、良好な自然環境の維持が望まれています。 また、場所別では花の丘公園が高く支持され、市民の憩いの場として機能しています。

問 6 環境の行動について、あなたは、普段どのようなことを行っていますか。

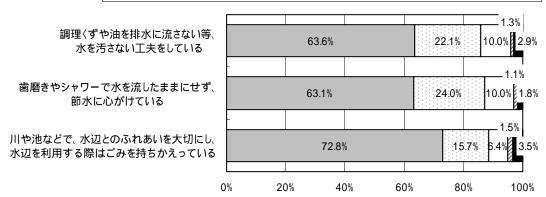
(1)豊かな自然を守る取組み

|□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■無回答



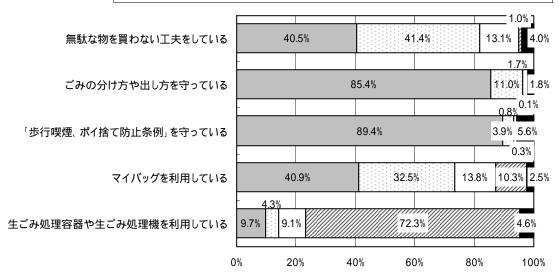
(2)水を大切にする取組み

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない □ 全〈実施していない ■ 無回答



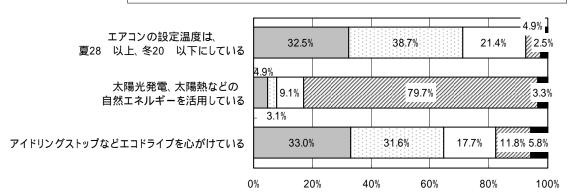
(3)ゴミゼロを目指す取組み

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない □ 全〈実施していない ■ 無回答



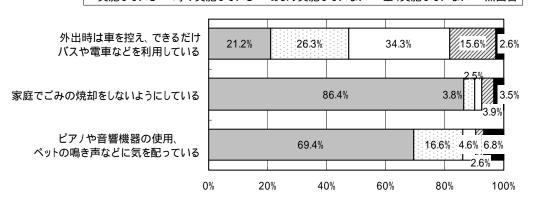
(4)省エネルギーを心がける取組み

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない 図 全〈実施していない ■ 無回答



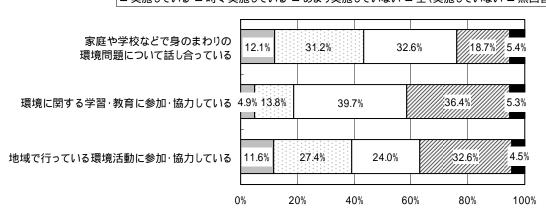
(5)大気汚染や騒音の発生を少なくする取組み

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない □ 全〈実施していない ■ 無回答



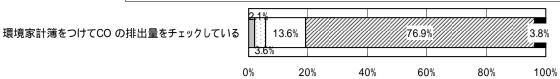
(6)環境学習・環境教育を推進する取組み

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない □ 全〈実施していない ■ 無回答



(7)環境家計簿をつけて、環境にも家計にもやさしい生活をする取組み

□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■無回答

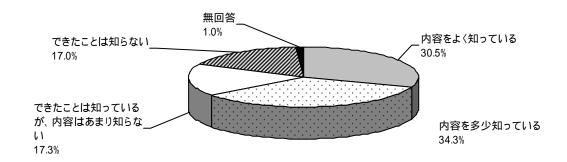


環境行動の実践状況を見ると、「歩行喫煙、ポイ捨て防止条例を守っている」、「ごみの分け方や出し方を守っている」及び「家庭でごみの焼却をしないようにしている」の設問に対して「実施している」と答えた人の割合が8割を越えていました。廃棄物やごみ処理の問題に対する意識の高さを示唆する結果と言えます。

これらの他では、「(2)水を大切にする取組み」や「(5)大気汚染や騒音の発生を少なくする取組み」など、生活環境の保全に関わる行動は全体によく取り組まれている傾向が見られました。

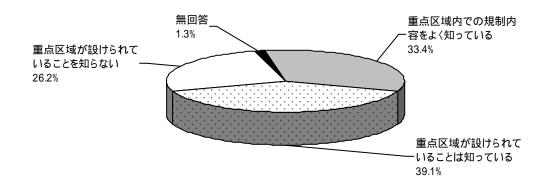
一方で、「(6)環境学習・環境教育を推進する取組み」や「(7)環境家計簿をつけて、環境にも家計にもやさしい生活をする取組み」の実施割合は低く、環境活動への参加促進や環境意識の向上を図っていく必要があります。

問7-1 あなたは、平成20年1月15日に施行した「印西市歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例」 をご存知ですか。

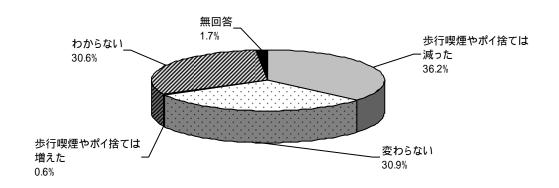


問 7-2 市では、千葉ニュータウン中央駅周辺を重点区域と定め、指定喫煙場所以外での喫煙禁止やごみのポイ捨て等の規制を実施しています。

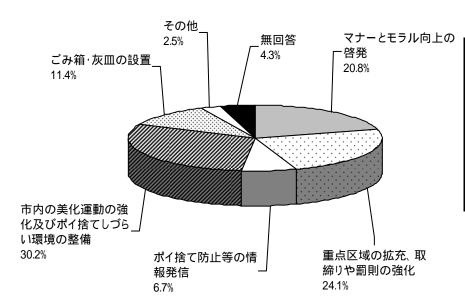
あなたは、この取り組みをご存知ですか。



問 7-3 あなたのお住まいの地区では、条例の施行後で歩行喫煙やポイ捨ての状況に変化を感じましたか。



問 7-4 あなたは、歩行喫煙やポイ捨て等を減らしていくため、市がどのような取組みを進めていくべきと思いますか。



その他の意見(主なもの)

意 見	意見数
学校や職場での教育	4
喫煙場所をつくる	3
罰則や取締りの強化	2
定期的な清掃 看板の設置 公園などのパトロール 携帯灰皿の普及啓発	各1

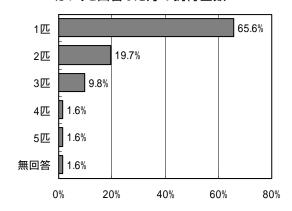
「印西市歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例」の認知状況に関する質問(問 7-1)では、「内容をよく知っている」と「内容を多少知っている」の合計が 64.8%で、昨年(63.9%)を上回りましたが、今後も継続した PRが必要な状況です。

また、条例施行による変化(問 7-3)については、「歩行喫煙やポイ捨ては減った」と答えた人の割合が 36.2%と、昨年(28.1%)を大きく上回っており、条例が一定の効果を上げており、それが体感されていることが分かります。

問8-1 あなたは、ネコを飼っていますか。

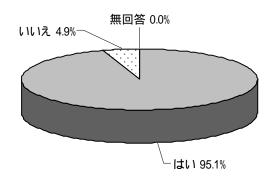
無回答 1.3% はい 8.5% いいえ 90.3%

ネコの飼育匹数(回答数61) 「はい」と回答した方の飼育匹数

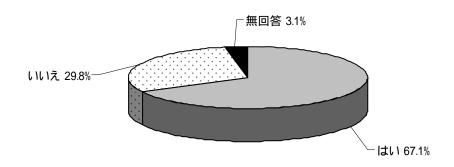


問 8-2 ネコを飼育している方に質問します。あなたは、飼育しているネコに、不妊・去勢などの繁殖制限を行っていますか。

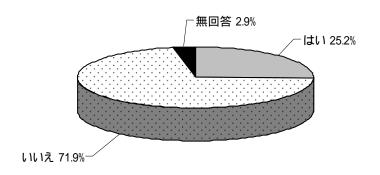
回答数 61



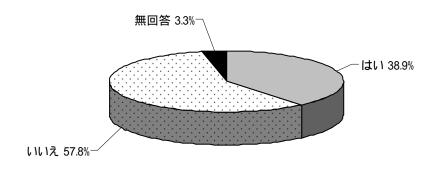
問8-3 あなたは、ネコを捨てると動物愛護法に違反することをご存知ですか。



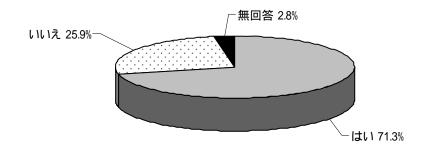
問 8-4 あなたは、ネコは動物愛護法で愛護動物となっており、捨てネコ(野良ネコ)でも処分を目的に捕獲できないことをご存知ですか。



問8-5 あなたは、捨てネコ(野良ネコ)による被害を受けたことがありますか。

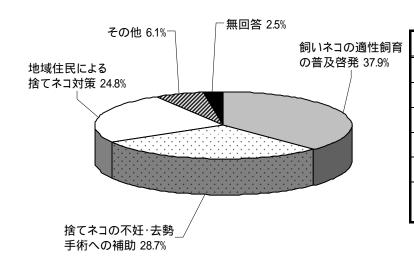


問8-6 あなたは、捨てネコ(野良ネコ)対策の必要性を感じますか。



問 8-7 問 8-6 で「はい」とお答えした方に質問します。あなたは、捨てネコ(野良ネコ)問 題の解決策として、どのような取り組みをしたらよいと思いますか。

回答数 512



その他の意見(主なもの)

意 見	意見数
捕獲·処分(条例改正を含む)	12
飼い猫の登録制度	3
野良猫への餌やりを禁止する	2
野良猫の里親を探す	2
飼い猫の不妊手術を徹底する	2
市主導による不妊手術 (一斉捕獲·手術助成)	2

市民から改善の要望があった捨てネコ(野良ネコ)問題について、アンケートの一環として、市民の意見を調査しました。

その結果、市民の 38.9%が「捨てネコによる被害を受けた」(問 8-5)と回答し、71.3%が「捨てネコ対策の必要性」を感じていました(問 8-6)。

対策の内容(問 8-7)としては、「飼いネコの適正飼育の普及啓発」(37.9%)が最も支持されました。「ネコは処分目的で捕獲できない」(知らない割合 71.9%)「ネコを捨てることが動物愛護法に違反する」(知らない割合 29.8%)など、捨てネコ問題に関わる知識が不足している状況も明らかになり、対策方法や正しい知識の提供と普及啓発が課題となっています。

問9 印西市の環境に関するご意見、ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

分类	類(意見数)	主な意見
廃棄物 (49)	不法投棄・ ポイ捨て(18)	 ➤ 不法投棄はすぐに市が回収すべき(ゴミがゴミを呼ぶ) ● 農村部や樹林地が不法投棄場所になっている ● 取締まり・罰則を強化して欲しい ● 国道 464 号や千葉ニュータウン中央駅前にポイ捨てが多い ● 千葉ニュータウン中央駅前は、掃除をしてくれる方々のおかげでキレイになっている ● ポイ捨て防止重点区域を拡大する(市内全域) ● 千葉ニュータウン中央駅前のコンビニに清掃の協力をお願いする ● 各自がゴミを出さず、ゴミが落ちていたら拾って持ち帰るよう啓発する ● 美化活動(ゴミ拾い・壁の落書き消し・草刈り)を促進し、きれいでゴミを捨てにくい環境をつくる
	収集・リサイクル (16)	 > 燃えるゴミ以外の処理方法、場所など回覧して欲しい > 資源ゴミの回収を強化(回数・場所・より細かい分別) > ゴミ集積所の清掃とカラス対策を徹底して欲しい > ゴミ集積所にポスターを貼りマナー向上を図る > 市指定のゴミ袋は廃止するべき(レジ袋の活用) > 自動販売機には必ずゴミ箱を併設する > コストとエネルギーを考慮し、プラスチックのリサイクルを再検討する
	ゴミ減量(9)	 スーパーなどの過剰包装を抑制する 生ゴミを肥料として植木に使っております マイバックはセンスがない、格好良いものがあれば変わると思います マイバックを配布する(各家庭・イベント参加者など) レジ袋の有料化
	ゴミ処理(6)	> 環境ホルモンはご〈微量で身体への影響を及ぼすため、基準以下ならよしとされるものではない、クリーンセンターの移転を望む> ゴミ処理場による大気汚染が不安、情報開示及び対策を要望します
教育·啓発 (29)	情報提供(12)	 > 環境問題に対する取組み内容と結果が知りたい(活動のモチベーションアップにつながる) ▶ 市内の文化財や自然を PR し、市民と一体となって保護する施策展開 > アンケートに答えながら環境問題を意外に知らない、取り組んでいないのに気づきました > 環境を良くするための情報を回覧板やラーバンネットで提供 > 配布物の文字が小さい、内容をスリムに、ポイントを強調させるべき > 広報に無駄なお金を使っている(紙・印刷・マスコット等) > 市民が興味をもてるような取組み(アンケートで抽選・マイバック利用者にポイントがたまる) > 印西の将来(大気汚染、ゴミ処理、水質汚染)を予測し分かりやすくとりあげることで、危機感をもたせる
	教育(7) 意識啓発(6)	 ▶ 児童を対象とした PR(親子間を通じて家庭にも普及) ▶ 道徳・モラル教育の拡充を図るべき ▶ 駅やスーパー、大型店舗でポスター掲示、冊子設置、イベント等の啓発活動を実施する
		▶1人1人のモラルやマナーが大事、市がもっと強く働きかけてよい

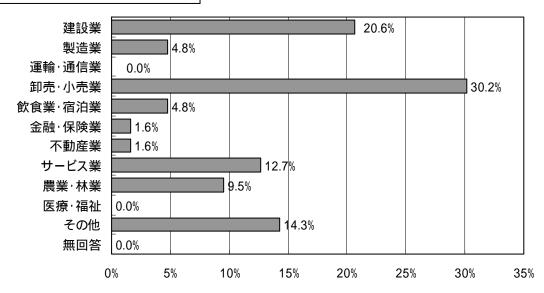
分類(意見数)		主な意見
教育·啓発 (29)	職員の行動(4)	▶ 職員がまず先頭に立ってボランティア活動を行う(市民の手本となる)▶ 余計な税金を使用しないように▶ 職員と市民が仲良〈なり、運動が身近に感じられる事が早道
都市開発 (18)	開発の抑制(15)	 駅前開発により緑や自然が失われている、この街ののどかさや大らかさを大切にすべきではないでしょうか 景観が変わりすぎています、今ある道路などを効率よ〈使う方向でやってもらいたいです(不要不急の道路、建築物の凍結) マンションが多〈、印西市に転居した満足感がな〈なりつつある 高層マンションの建設にどれほどの需要があるのかを PR してみてはどうでしょうか 建設が中断しているところもあります、環境に配慮して慎重な計画をお願いします
	その他(3)	▶ 十分な自然があるのでもう少し公園や宅地開発をしてもよいと思う▶ 自然を満喫できるリゾート施設を作る▶ ヒートアイランド対策のため、商業地区にも緑を折り込みながら開発
自然(16)	活用(10)	 ▶ 都心から約 1 時間のエリアに自然が残っていることをもっとアピールすべき(自然・農作物等の PR イベント等) ▶ 里山の良さを知ってもらうためのマラソン・ウォーキングイベント等 ▶ 印西市の里山を観光資源として沿線の活性化に取り組まれることを期待します ▶ 雑木林の整備・保全及び遊歩道や森林公園としての活用
	保全(6)	▶ 里山、川辺の自然を汚さない取り組み、緑を守る取り組みを▶ 植樹をしたり家の外構を樹の壁にした方には補助金を出すなど、何かアイデアを出したほうが良いと思います
道路(16)	道路整備(7)	 ▶ 夜道が暗い場所が多く、街灯を増やして欲しい(ポイ捨てや不法投棄も増えるように思う) ▶ 生活道路を整備して欲しい ▶ 自転車が安全に走行できるように歩道を整備してほしい ▶ 牧の原駅周辺には路上駐車が多く、駐車場の整備が必要だと思う ▶ 景観の美しい遊歩道やサイクリングロード、マラソンロードを整備して欲しい(市民の健康増進にも役立つ)
	渋滞(5)	▶ 牧の原モア周辺、国道 464 号、県道印西竜ヶ崎線の交通渋滞▶ 計画道路の早期着工▶ 花の丘公園拡充により、交通量が増加することが心配
	その他(5)	▶ 道路脇の草が伸びて視線を妨げ危険を感じる、もっとまめに手入れして欲しいです▶ 不必要な道路など、税金のムダ使いはやめてほしいです▶ 週末の車レース騒音に迷惑しています、取締まり強化を望みます
公共交通 (16)	不便(15)	 ◇公共交通機関の料金を下げ、鉄道利用を増やし、車利用を減らす ◇成田新高速鉄道が開通しても印旛日医大と印西牧の原、始発の上り電車は必ず残して下さい ◇自家用車がなければ生活できない ◇路線バスが通らないところにふれあいバスが必要(増便) ◇市内文化施設、スポーツ施設への移動がしにくい
	その他(1)	> クルバスのおかげで車を使わなくてすむので助かっています

分類(意見数)		主な意見
都市整備 (15)	駅前整備(11)	 ▶ 千葉ニュータウン中央駅前のアーケードをもっと広〈して下さい ▶ 駅前に生活に必要な店舗や銀行、病院などができてほしい ▶ 木下駅北側の店が休店が多〈活性化が願われる、駅近〈に保育施設があれば働〈親には大変助かると思います ▶ 千葉ニュータウン中央駅前の業者任せの開発に疑問を感じます ▶ 千葉ニュータウン中央駅前のレジャー施設を縮小してほしい(治安の悪さは青少年の非行に繋がるのではないかという危惧がある)
	その他(4)	⇒ 設備の整った医療施設の設置について配慮を願います⇒ 国道 464 号沿いの空き地を利用して音楽施設を作ってほしい⇒ 市内の上下水道を完備してほしい
動物(14)	野良ネコ(8)	 野良ネコにエサを与えられ、夏場は小ばえが発生し、車のまわりで糞をされるなど、困っている 外国のように地域猫の制度を考慮してはどうでしょう 野良ネコの不妊手術などは補助というより市で行ってほしいです、一代限りなら地域ネコとして育てられます 捨てネコの保護と里親探しに取り組むべきだと思う 捕獲してもらえると思っていました、対策方法を教えてほしいです
	ペット(6)	 > 飼いネコを外に出す時はひもで散歩するようにしてほしいです、飼いネコの放し飼いを禁止する事を広報して下さい > 飼い犬の糞の処理や無駄吠えなど、マナーがなっていない人が多いのでモラル向上の啓発に力を入れていただきたいです
公園(12)	整備(7)	 ♪ カブトムシやホタルが飛んでくる環境、リスやウサギが共存するような森(NYのセントラルパークのような)を考えてほしいです ♪ 大きな自然の多い公園、水遊びができたり、子供達が集まれる環境があったらいいと思う ♪ 駐車場が有料だと誰も行かない ♪ 千葉ニュータウン中央地区にスポーツ公園をつくる ♪ 永治地区は公園が少なく、近所づきあいが希薄になっている
	管理(5)	 今ある公園の遊具の整備をお願いしたい 緑地管理等について地域住民のボランティアからアドバイスをもらう 花の丘公園の利用拡大を図る(駐車場の拡大・土日無料化) 芝生に犬を入れないなど、立て看板で啓発する
タバコ(11)	取締り・重点地域 (6)	▶ 市全域で歩行喫煙を禁止し、駅前の喫煙所は撤去してほしい▶ 喫煙者のマナーを向上するため、取締り・罰則の強化をしてほしい、 地面表示だけでは徹底できていません
	その他(5)	対の美化運動よりは、夕方帰宅時に駅で看板などでの啓発が有効指定喫煙所がどこにあるのか分かり易くしてほしいポイ捨てを減らす為にも、灰皿は設置すべきだと思う
省エネ(10)	新エネルギー(7)	 ◇ 公共施設での太陽光発電や雨水利用などを進めてほしい ◇ 印西は風が良く通るので、風力発電をしてグリーン電力の街としてアピールすると良いと思う ◇ 太陽光発電やエコカー購入への補助(国・県・市が一体的に)
	その他(3)	► 条例でタクシーのアイドリングストップを義務付ける► 市の公用車に HV 車・EV 車を使って下さい► 深夜営業の電力も温暖化に影響を及ぼしていると思います

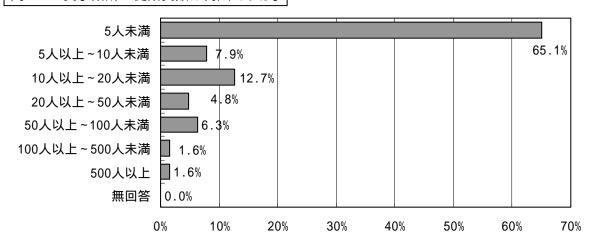
分類(意見数)		主な意見
その他(72)	放置自転車· 駐輪場整備(8)	無料自転車置場を増やすと駅までのマイカー利用が減ると思います千葉ニュータウン中央駅前の放置自転車は、取締りを強化するべき高花団地地区に放置自転車が多く、処分してほしいと思います
	アンケート方法(8)	 郵送配布や紙ベースの調査は無駄も多いのではないでしょうか、他の方法を検討して下さい 意味が良〈理解できない用語が多〈使われている 自由記述等でもっと多様な意見を反映できるようにしていただきたい 環境と道路の関わりの取り上げが無い
	参加·協働(6)	 ▶ 市の職員が見本となって積極的なゴミ拾いを行い、意識を変えていく ▶ 企業や個人によるゴミ拾いや駅前清掃などよく見るとコツコツとやっていらっしゃる人たちを見ます ▶ 歩いて、見て、自然のすばらしさを感じられるようなイベントをもっとやってほしい(最初 1~2 年は市主導で) ▶ 集合住宅内で各々自主活動を進めるよう指導していく ▶ 美化活動に対して、市の予算で多少の報酬が出せないでしょうか ▶ ゴミの分別、マイバックの利用等身近な活動への市民参加が必要
	景観(5)	▶ 桜並木などは下枝を切らずに、目線で楽しめる様にしてほしい▶ 電線の地中化を推進して欲しい▶ 木下駅周辺に緑や花壇があると良い
	水質(4)	▶ 川や水辺に流れ込まないように工場排水などを厳し〈取締まる▶ 調整池の水質汚濁で困っています▶ 小倉と大塚、泉の台地から流れ出る小川の水は不思議な〈らい綺麗で年間を通して水量があります、台地の環境維持が必要です
	治安(4)	 ▶ 防犯対策・不審火対策として派出所にはいつも署員がいて欲しい ▶ 行政が率先して巡回し、小学生の安全維持活動、不良青少年の排除、歩行喫煙摘発、不法投棄摘発などを実施して欲しい ▶ 防犯パトロールなど、市民が市民を監視する風潮は人と人との関係を悪化させる、モラルやマナーの向上で環境問題も良くなるはず ▶ 花の丘公園と住宅との境がなく治安が心配、パトロール強化や交番設置をして欲しい
	農地(3)	> 環境保全モデル地域を設定し、散策道の整備、農業体験活動など実習体験地にして PR していく> 遊休農地を市民農園として活用させて欲しい
	その他(34)	 → 千葉ニュータウンと農村部の施策格差が大きい → 千葉ニュータウン地区の周辺に不法投棄現場や産廃業者が集中しており、歩道や遊歩道もないため、歩いて農村部に行けない → 養豚場の臭いがひどい時がある → 除草剤の使用を規制できないでしょうか → 企業や住民を誘致し、文化的環境の充実に取り組んでほしい → 新しい取組みをされるときは私たちの税金であることを忘れずに → 子供を安心して産めるような仕組みを作って〈ださい → 学校や公共施設の地震対策はもう万全でしょうか → 強風時の砂ボコリ、特に校庭は早〈対策をしてほしい → 家庭や事業所で合成洗剤を使わず石鹸を使用すればいいと思う → 市独自のエコポイントを実施する(地域買い物券などの配布)

2.事業者調査結果 【有効回答数 事業者:63】

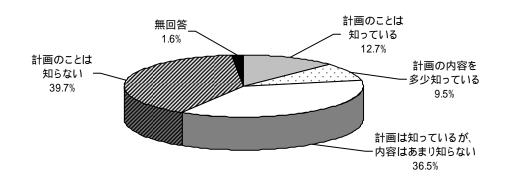
問 1-1 貴事業者の業種は何ですか。



問 1-2 貴事業所の従業員数は何人ですか。

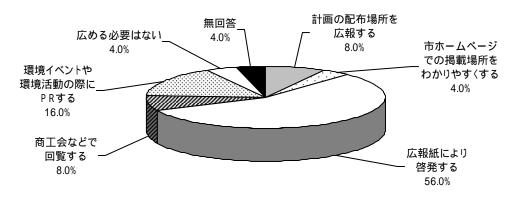


問 2-1 貴事務所では、「印西市環境基本計画」をご存知ですか。



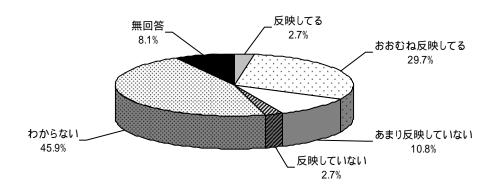
問 2-2 問 2-1 で「計画のことは知らない」とお答えした方に質問します。貴事業所は、計画 を広めるためにどのような取組みをしたらよいとお考えですか。

回答数 25



問 2-3 「印西市環境基本計画」をご存知の方に質問します。計画を平成 19 年度に改訂しましたが、改訂後の計画は、市を取り巻く環境問題を適切に反映していると思いますか。

回答数 37



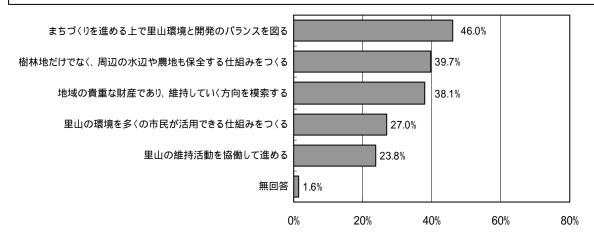
環境基本計画の認知状況(問 2-1)は、「計画のことは知っている」「計画の内容を多少知っている」「計画は知っているが、内容はあまり知らない」を合わせると 58.7%と、市民意識調査の結果(41.1%)を大幅に上回りました。

計画の周知方法(問 2-2)については、市民意識調査と同様、広報紙による方法が支持されました。

改訂版環境基本計画における環境問題の反映状況(問 2-3)については、「反映している」と「概ね反映している」の合計が 32.4%と、「あまり反映していない」と「反映していない」の合計(13.5%)を上回りましたが、「わからない」が約半数を占めていることから、市民と同様、環境情報の提供が求められていることがわかります。

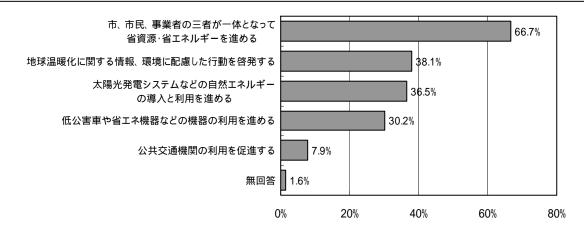
里山の保全・活用に向けたしくみづくりについて

問 3-1 市内に残る里山の保全と活用を進めていくために、あなたはどのようにしたら良いと 思いますか。(2つまでの複数回答)



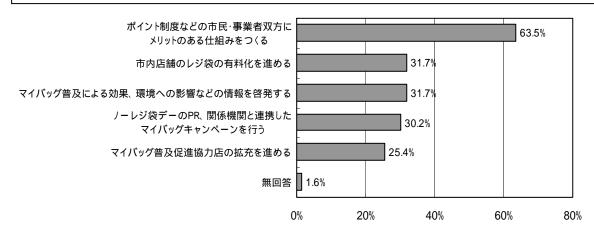
温暖化対策の推進に向けて

問 3-2 地球温暖化を防止するために、あなたはどのような取り組みを進めていくことが良い と思いますか。(2つまでの複数回答)



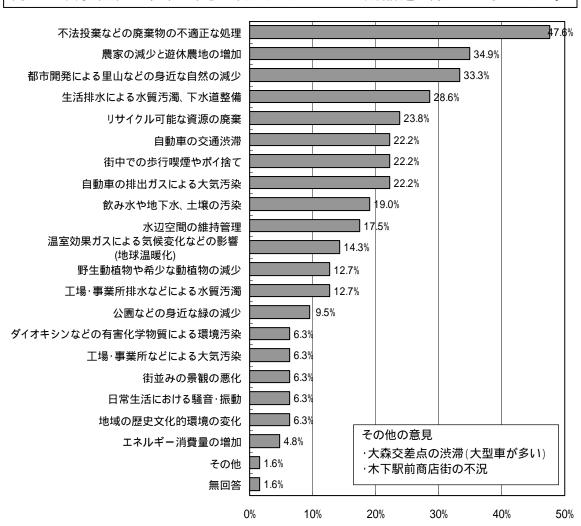
マイバッグの利用促進に向けて

問 3-3 印西市では日常生活の中で身近なごみであるレジ袋を削減するために、マイバッグの利用を啓発しています。マイバッグの利用を促進するために、あなたはどのようにしたら良いと思いますか。(2つまでの複数回答)



資 - 55

重点プロジェクトへの取組みについては、市民意識調査と同様の回答が得られました。 温暖化対策で「市・市民・事業者の三者が一体となって省資源・省エネルギーを進める」 (66.7%)が支持され、マイバッグの利用促進で「ポイント制度などの市民・事業者双方 にメリットのある仕組みをつくる」(63.5%)が支持されるなど、市民と事業者の意識に 大きな隔たりはないことが分かりました。

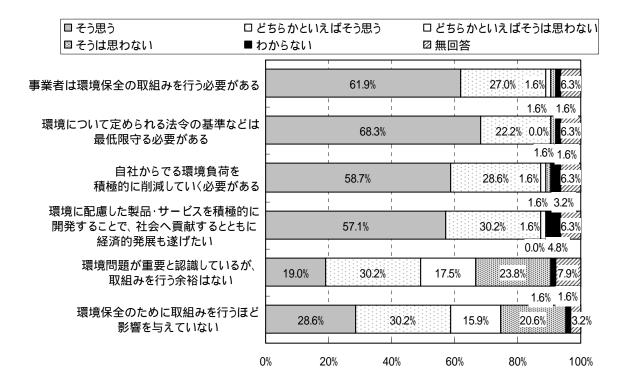


問 4-1 貴事業所では、市が早急に取組みを進めるべき環境課題は何だとお考えですか。

「不法投棄などの廃棄物の不適正な処理」(47.6%)が最も支持されるなど、市民意識調査と類似した部分が多く見られた一方、市民意識調査で2番目に支持された「街中での歩行喫煙やポイ捨て」(22.2%)の回答割合が低く、「農家の減少と遊休農地の増加」(34.9%)など、事業者側に特徴的な結果も見られました。

回答者が普段接している環境の違いなど、さまざまな要因が考えられます。

問 4-2 貴事業所では、環境問題についてどうお考えですか。

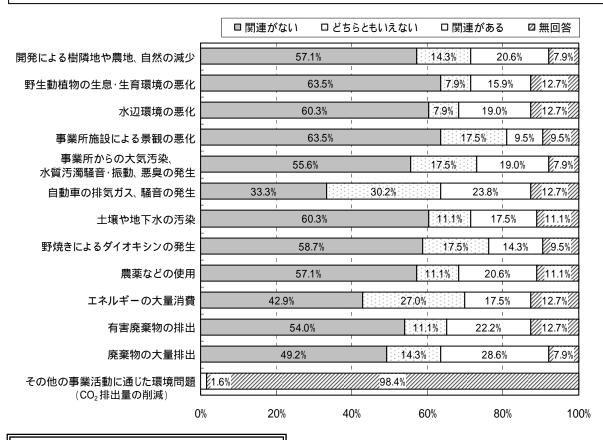


事業者が環境問題に対して積極的に取り組もうとする姿勢が良く現れた結果となりました。しかし、その一方で昨今の厳しい経済状況を反映してか、「環境問題が重要と認識しているが、取組みを行う余裕はない」という回答が昨年を大きく上回っている状況も明らかになりました。(「そう思う」17% 19%、「どちらかといえばそう思う」13% 30%)環境問題は、市・市民・事業者が一体的に取り組むべき課題です。どこか一部に負担が集中することのないように、配慮していく必要があります。

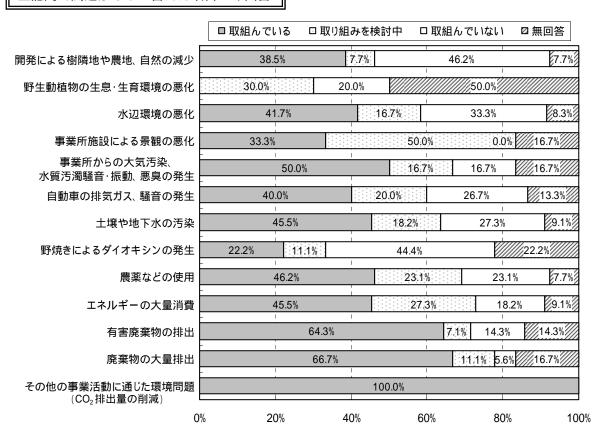
事業に関連のある環境問題に対する取組み状況(次項問 4-3)については、「野生動植物の生息・生育環境の悪化」に対する取組みが非常に少なく、自然環境問題への対応の難しさが示唆されました。

「野焼きによるダイオキシンの発生」に対しては、普及・啓発事業などを通じて野焼き の抑制を図っていく必要があります。

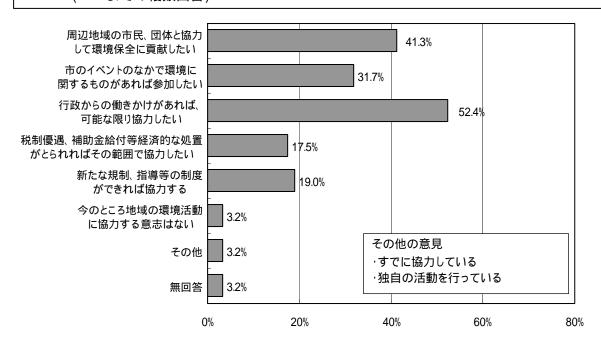
問 4-3 貴事業所の事業内容と関連ある環境問題はなんですか。また、その問題について具体的に取組みをされていますか。



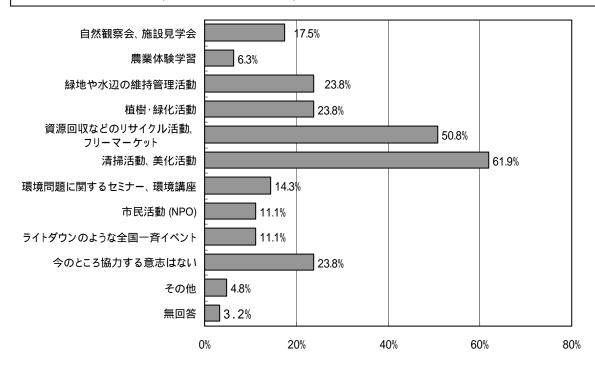
上記問で関連があると答えた項目のみ回答



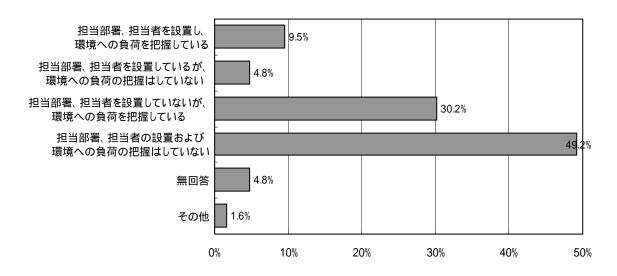
問 4-4 貴事業所では、事業所が行う地域に対する環境活動についてどう考えていますか。 (2 つまでの複数回答)



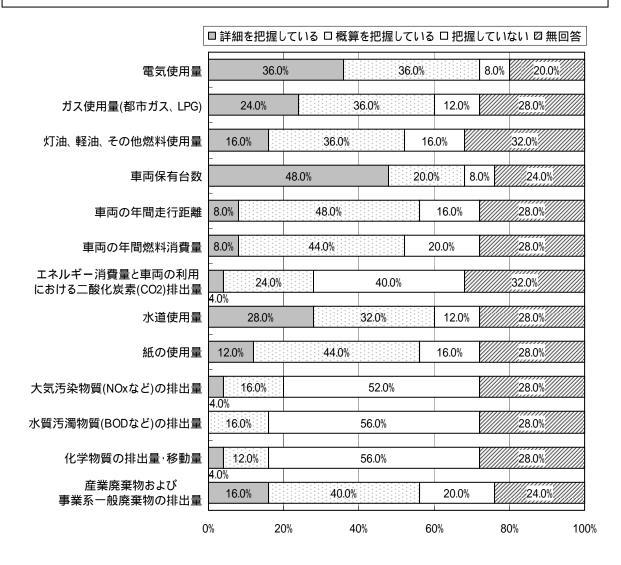
問 4-5 貴事業所で地域や市の環境イベント、活動に協力する場合、どのようなものに協力したいですか。(3つまでの複数回答)



地域で行う環境活動への参加意欲は高く、特に「清掃活動・美化活動」(61.9%)や「資源回収などのリサイクル活動、フリーマーケット」(50.8%)への参加が支持されました。 一方で、「農業体験学習」や「市民活動(NPO)」などは事業者にとって参加しにくい分野となっています。 問 4-6 貴事業所では、環境問題等を担当する部署および担当者を設置し、事業活動における環境への負荷を把握していますか。



問 4-7 問 4-4 で「環境への負荷を把握している」と答えた方に質問します。貴事業所における環境への負荷量の把握状況についてご回答下さい。



貴事業所独自の取組みや大きな効果のあった取組み、取組みを進める際に直面した課題など (取組み例)

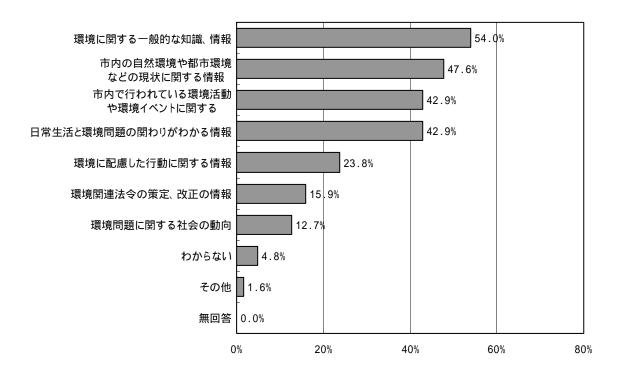
・環境家計簿の管理・・蛍光管への移行

・エアコン設定温度の管理(26) ・お客様のいない時間帯の照明の調節(日中、深夜)

・事務系印刷物の制限(不要なもの等) ・ゴミの制限(従業員)

事業に伴う環境負荷の把握状況(問 4-6・問 4-7)は、担当部署の設置率(昨年 24.7% 今年 14.3%) 環境負荷の把握率(昨年 54.6% 今年 39.7%)ともに、昨年を下回りました。

問 4-8 貴事業所が環境についてもっと関心を深めるためには、どのような情報が必要と考えますか。(3つまでの複数回答)

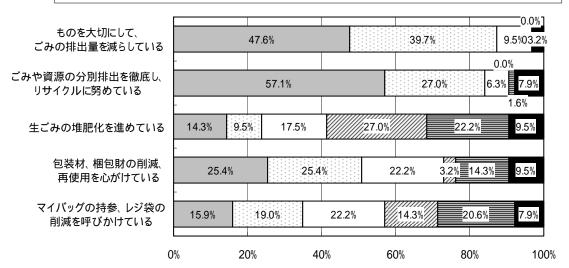


「環境に関する一般的な知識、情報」(54.0%)とともに、「市内の自然環境や都市環境などの現状に関する情報」(47.6%)や「市内で行われている環境活動や環境イベントに関する情報」(42.9%)が必要とされており、市内の環境に対する関心の高さが示唆されました。

問 5 環境の行動について、貴事業所では普段以下のようなことを行っていますか。

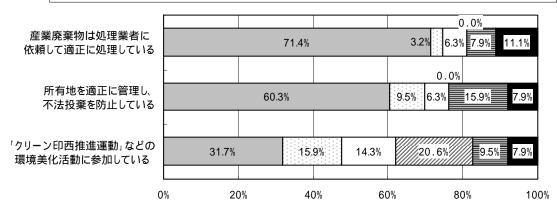
(1)ごみ問題について

□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■関係がない ■無回答



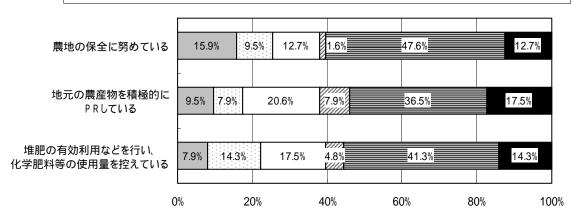
(2)産業廃棄物の適正処理について

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない ② 全〈実施していない ■ 関係がない ■ 無回答



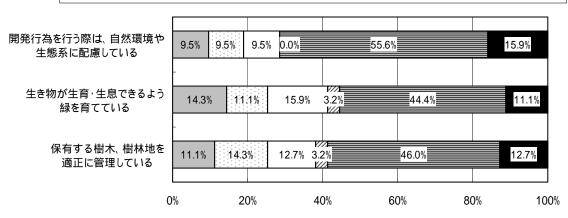
(3)環境にやさしい農業について

□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■関係がない ■無回答



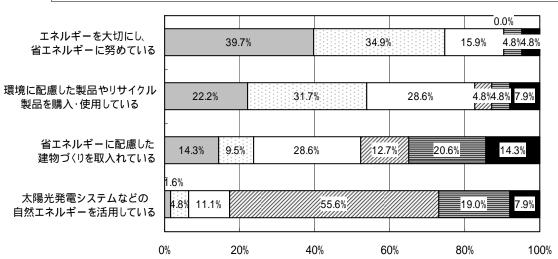
(4)里山やみどり豊かな自然について

|□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■関係がない ■無回答



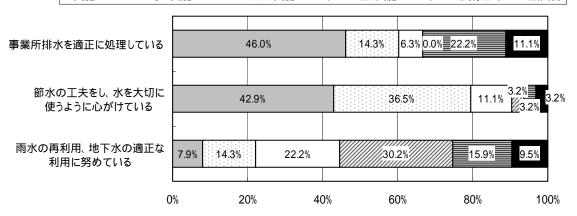
(5)省資源・省エネルギーについて

□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■関係がない ■無回答



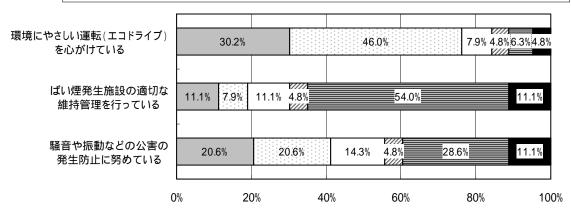
(6)水の循環について

□ 実施している □ 時々実施している □ あまり実施していない □ 全〈実施していない ■ 関係がない ■ 無回答

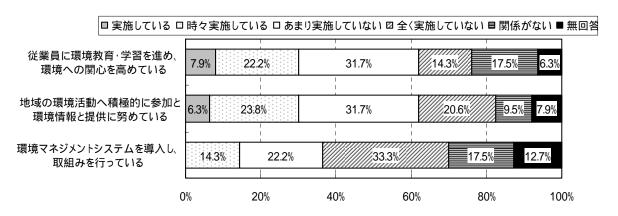


(7)大気汚染や騒音の発生について

|□実施している □時々実施している □あまり実施していない □全〈実施していない ■関係がない ■無回答



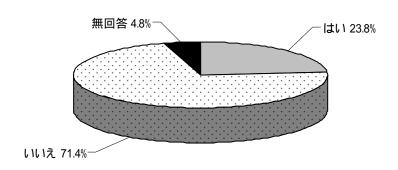
(8)地域における環境活動について



「産業廃棄物は処理業者に依頼して適正に処理している」や「所有地を適正に管理し、 不法投棄を防止している」とあわせて、「ものを大切にして、ごみの排出量を減らしている」 「ごみや資源の分別排出を徹底し、リサイクルに努めている」などへの取組み状況が良好 で、廃棄物処理の適正化が図られていることが分かります。

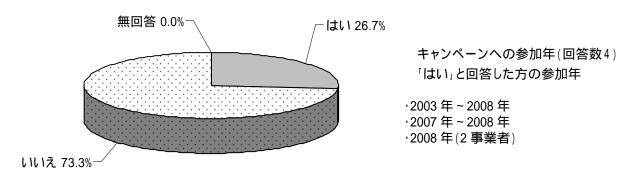
一方、「(8)地域における環境活動について」の取組みは少なく、情報提供などを通じて環境活動への積極的な参加を促していく必要があります。

問 6-1 貴事業所では、ライトダウンキャンペーンをご存知ですか。

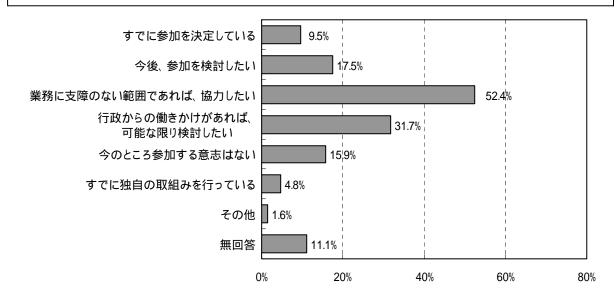


問 6-2 問 6-1 で知っていると答えた方に質問します。貴事業所では、これまでにライトダウンキャンペーンに参加したことがありますか。

回答数 15



問 6-3 環境省では、全国一斉ライトダウンの取組みを呼び掛けています。貴事業所では、この取組みへの参加についてどのように考えていますか。



市では、地球温暖化対策の一環として、環境省が呼び掛けている「ライトダウンキャンペーン」への参加を検討しており、アンケート調査の一環として、事業者の参加状況や参加意欲について質問しました。

その結果、ライトダウンキャンペーンを知っている(問 6-1)と回答した事業者の割合は 23.8%(15 事業者) 過去に参加したことがある(問 6-2)と回答した事業者の割合は 6.3%(4 事業者)と、認知状況・参加状況ともに低い状況が明らかになりました。

しかし、今後の参加意欲(問 6-3)については、「業務に支障のない範囲であれば、協力したい」(52.4%)や「行政からの働きかけがあれば、可能な限り検討したい」(31.7%)など、前向きな意見が多く見られました。

問7.印西市の環境に関するご意見、ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

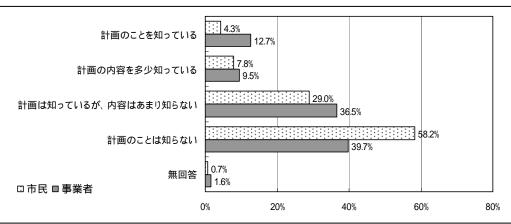
(1)主な意見・提案

主 な 意 見					
廃棄物 ポイ捨て	 > 家庭ごみの分別徹底化 > 発泡スチロールやプラスチック、粗大ごみなどの持込みが多く、費用負担が増えている > 不法投棄などモラルの低下で困っている > ポイ捨ての罰金を市内全域にすること > ポイ捨て条例制定に関するPR強化 				
普及格	▶ 市のPRが足りない▶ 六軒地域における、地域住民主体の活動を推進したい▶ 印西市の環境に対する取組みを知らない				
その他	▶ 違法駐輪が多〈困っている。 駐輪場の利用が簡単に出来るように対策してほしい▶ 地道な努力が求められる施策だが、がんばってほしい				

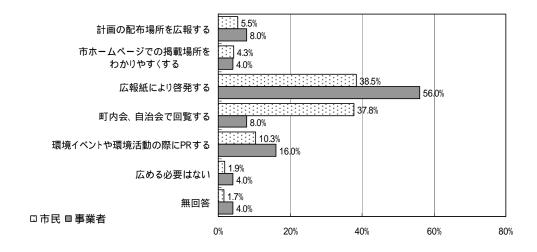
3.市民・事業者調査結果の比較 【有効回答数 市民:718 事業者:63】

あなたは「印西市環境基本計画」をご存知ですか。

【市民 2-1 と事業者 2-1 の比較】

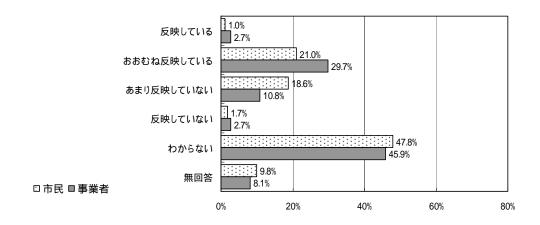


「計画のことは知らない」とお答えした方に質問します。あなたは、計画を広めるためにどのような取組みをしたらよいと思いますか。 【市民 2-2 と事業者 2-2 の比較】



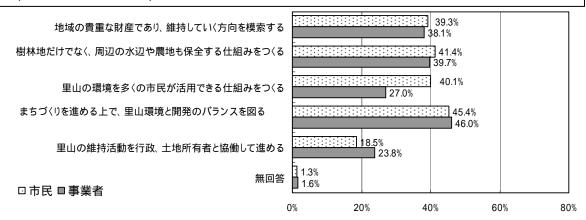
「印西市環境基本計画」をご存知の方に質問します。計画を平成 19 年度に改訂しましたが、改訂後の計画は、市を取り巻く環境問題を適切に反映していると思いますか。

【市民 2-3 と事業者 2-3 の比較】



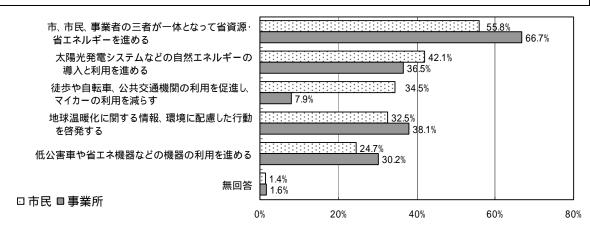
里山の保全と活用のあり方について

市内に残る里山の保全と活用を進めていくために、あなたはどのようにしたら良いと思いますか。(2つまでの複数回答) 【市民3-1と事業者3-1の比較】



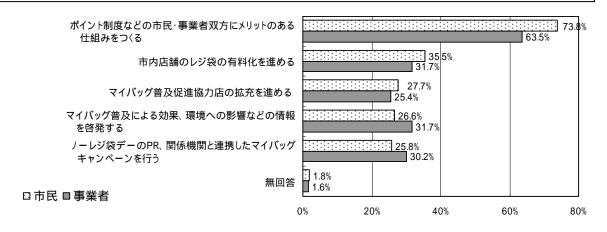
まちをあげての温暖化対策のあり方について

地球温暖化を防止するために、あなたはどのような取り組みを進めていくことが良いと思いますか。(2つまでの複数回答) 【市民3-2と事業者3-2の比較】

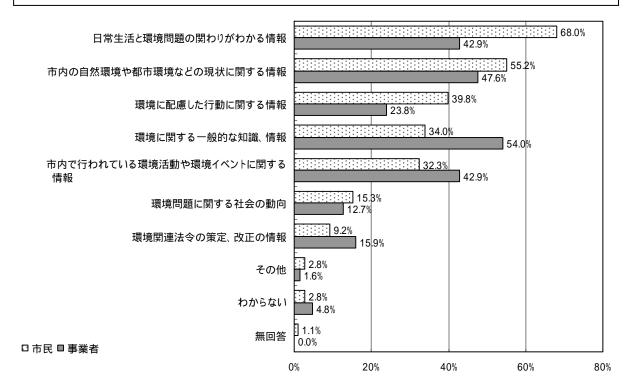


マイバッグの利用促進に向けて

印西市では日常生活の中で身近なごみであるレジ袋を削減するために、マイバッグの利用を啓発しています。マイバッグの利用を促進するために、あなたはどのようにしたら良いと思いますか。(2つまでの複数回答) 【市民3-3と事業者3-3の比較】



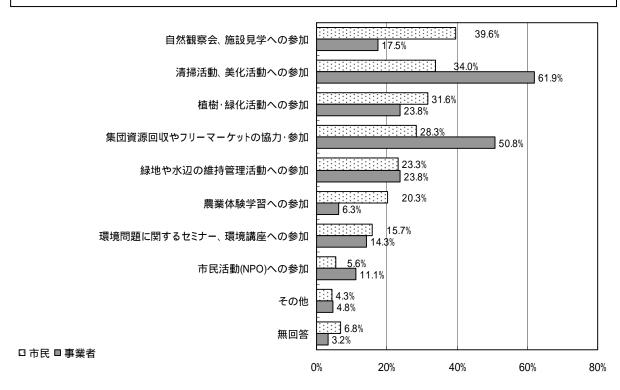
あなたが環境についてもっと関心を深めるためには、どのような情報が必要と考えますか。 (3つまでの複数回答) 【市民 4-2 と事業者 4-8 の比較】



あなたが、印西市の環境保全に関するイベントや活動などで今後取組みたいもの、協力したい ものはありますか。(3つまでの複数回答)

ただし、市民と事業者で重複しない項目を除く

【市民 4-4 と事業者 4-5 の比較】



現在、あなたが感じている市が早急に取組みを進めるべき環境問題は何ですか。(複数回答) 【市民 5-1 と事業者 4-1 の比較】

